

エアコンの途中接続部で発火

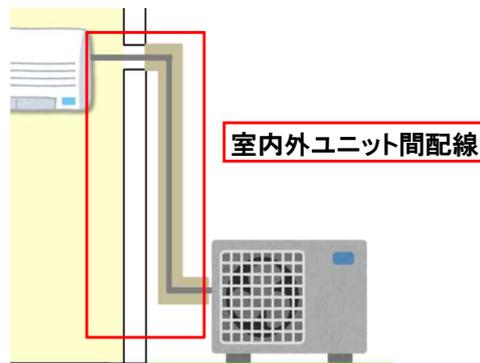
事故の概要

【事例①】

エアコンの使用中に、室外機及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事例②】

エアコンの使用中に、室内外ユニット間配線付近から出火し、周辺を焼損した。



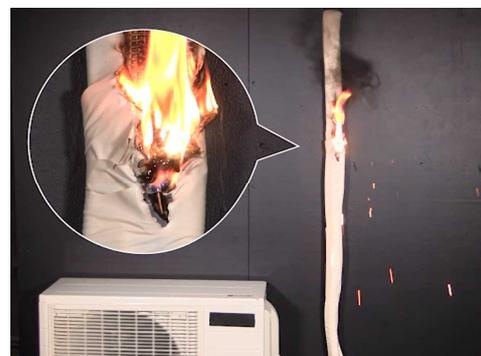
事故の原因

【事例①】

エアコン設置工事の際に、室内外ユニット間配線を差し込みコネクター※1で途中接続していたため、接続部で接触不良が生じて、出火に至ったものです。

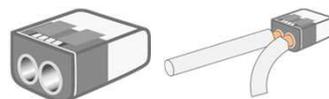
【事例②】

エアコン設置工事の際に、室内外ユニット間配線を圧着スリーブ※2で途中接続していたため、接続部で接触不良が生じて、出火に至ったものです。



(※1) 電線の芯線部分を差し込んで接続するための器具

差し込みコネクターの一例



(※2) 電線同士を圧着(強く押し付けて、つなげる)して接続するための接続端子

圧着スリーブの一例



事故防止のために

- ◆エアコンの取り付け工事の際に室内外ユニット間配線は途中接続しないでください。
- ◆室内外ユニット間配線は室内機及び室外機の接続端子へ確実に接続してください。
- ◆エアコン取り付け工事は「据付説明書」「電気設備技術基準」に従って適切に行ってください。

